

バス協会事業における会員・非会員との対比

2024年4月現在

事業項目	会 員	非会員	備 考
1.運行管理者一般講習 受講料(一人当たり)	3,200円助成	自己負担	助成補助金による
2.運転手の適性診断 受診料(一人当り)	一般診断2,400円助成 初任診断4,800円助成 適齢診断4,800円助成	自己負担	助成補助金による
3.整備管理者研修資料	テキスト無償配布	自己負担	
4.「バスの日」の運行補助	大型 150,000円 中型小型 75,000円	なし	助成補助金による 各地区・年1社
5.音楽著作物使用料(1台当り)	大型・中型車 466円 小型車 412円	大型中型車1,100円 小型車 770円	日本音楽著作権協会
6.バスジャック団体保険 年間保険料(1台当り)	乗合 280円 貸切 150円	団体加入不可	
7.バスマ月報	WEB配信	なし	日本バス協会
8.輸送サービス物品の配布 (紙コップ・エチケット袋・その他等)	保有車両7両以下の事業者へ無償配布	なし	助成補助金による
9.事業者助成交付金	保有車両8両以上の事業者へ給付	なし	助成補助金による
10.協会会員証ステッカーの交付	無償配布	なし	日本バス協会
11.乗務員証の発行(名札式)	無償配布	なし	
12.交通安全運動垂幕の配布	無償配布	なし	助成補助金による
13.事故ゼロ板の配布	無償配布	なし	助成補助金による
14.各種運輸関係出版物の斡旋	会員割引あり	なし	
15.高速バス運転手研修合 安全運転中央研修所(ひたちなか市)	1人当たり50,000円助成	なし	
16.会員事業者の研修会	会員全社	なし	法改正等の研修
17.運転記録証明書発行 (県安全運転センター)	1枚当り670円助成	自己負担	助成補助金による
18.各種届出書様式の配布	無償配布	なし	・事故報告書
19.国・県からの通達事項連絡	無償配布	なし	
20.人と環境にやさしいバス普 及事業補助金(1台当り)	ハイブリッドバス 300千円を限度 CNGバス 300千円を限度 CNGバス(改造) 100千円を限度 燃料電池バス・電気バス 300千円を限度 衝突被害軽減ブレーキ装備車 100千円を限度 衝突被害軽減ブレーキ装備車(後付) 100千円を限度 ノンステップバス 300千円を限度 リフト付バス 500千円を限度 低床スロープ付バス 100千円を限度	なし	日本バス協会